

楽楽館だより 第226号【令和8年4月度】

春本番となり、街のあちらこちらで季節の彩りを感じられるようになりました。最近では春や秋が短くなったようにも感じますが、それでも日本の四季ならではの行事や景色の移ろいは、大切に楽しんでいきたいものです。今月は、桜のお花見ドライブや、端午の節句にちなんだ制作レクリエーション等を皆様と一緒に春を感じながら、楽しく心豊かな時間を過ごしてまいりました。

◇～ 端午の節句 ～◇



鯉のぼりのモバイル作りを行いました。折り紙で兜を折る場面では、「よく新聞紙で折って、子どもたちと遊んだわね」と、幼い頃のお子様との思い出を懐かしそうに話される声が聞かれました。

◇～ 桜🌸ドライブ ～◇



今年も見事に咲いた桜に、車内では感嘆の声があがりました。日本人の心の花ともいえる桜を、八ヶ崎、古ヶ崎、馬橋、新松戸と、遠出をしなくても身近な地域で十分に堪能することができました。新緑にも心を奪われましたね。



◇～ 避難訓練 ～◇

春と秋には避難訓練を実施しています。今回は、地震を想定した訓練を行いました。皆様に普段お使いいただいている椅子のクッションは、防災頭巾としても使用できるものになっています。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃からの訓練の大切さを改めて感じる機会となりました。



◇～ おめでとう！百寿🎉 ～◇



100歳のお誕生日という晴れやかな佳き日にご利用いただき、スタッフ一同、その大切なひとときをご一緒できましたことを大変うれしく、また心よりありがたく感じております。百寿、誠にありがとうございます。当日は、スタッフ手作りの百寿を祝う華やかなピンクのちゃんちゃんこをお召しいただき、手作りの紅白ロールケーキやお花もご用意して、心を込めてお祝いさせていただきました。さらに、南京玉すだれや腹話術のイベントも開催し、笑顔あふれるにぎやかなひとときとなりました。これからも健やかに、そして穏やかに楽しい毎日をお過ごしください。いつまでもお元気でいらしゃいますよう、心よりお祈り申し上げます。

